

マゴソ通信



原点には帰れないが、初心は忘れない

ある県のこども食堂ネットワークの方のお話を聞く機会を得た。小学校の教員だった時に朝ご飯が食べられず学校生活に支障を来していた生徒に寄り添い通うことができなかつたこと、また自分が子育てをする中での上手くいかなかった経験が今の活動につながっているとのこと。その話を聞きながら、自分は何故今の活動をしているのかを思い起こしていた。

私はマゴソスクールを支える会の他にフードバンクの活動とこども食堂ネットワークの活動をしている。フードバンクはマゴソスクールの給食や地域の学生と一緒に Table For Two を通じて世界のこどもたちに給食募金を送る活動をしていた時にフードバンクの学習会に参加して、国連 WFP を通じてアフリカなどに送られる支援食品の量と日本でまだ食べられるのに廃棄される食品の量が変わらないと聞き、自分たちの生活を見直すことの必要性を感じたからで、こども食堂ネットワークに関わるようになったのは、マゴソスクールと違って日本のこどもたちの「貧困」、生活であったり体験であったり心であったり、を支えるためには浅くても広いセーフティネットを築く必要があると感じていたから、と言う気がする。一応そんな理由づけもしてみますが、大半は出会いとご縁によるのだろう。

皆さんのマゴソスクールとの出会い、支える会への賛同の理由は様々で、しかも時期も百人百様でしょうから、マゴソスクールを支える会はこうあるべきだ、と言うことを語ることは相応しくないでしょうし、原点の一つであるマゴソスクールを支える会を結成した時と現在のマゴソスクールは大きく変容し進化しているので、お笑いコンビの「時を戻そう」では無いが、その時と同じではやはりリツコミが入ってしまうだろう。

しかし、冒頭の方が周囲や環境が妨げとなり一人のこどもに寄り添い通うことができなかつた自分の弱さが今の活動の原動力の一つである様に、皆さんもそれぞれの「初心」を大切に、マゴソスクールのこどもたちに寄り添い続けてくださいませ。

長々と書いてきましたが、マゴソスクールの進化のスピードに着いていけない自分への言い訳とご笑納ください。

会長 大城研司

会費がマゴソスクールを支えています！！

- 会費の納入が遅れている（未納入の）サポーターの皆様、会費の納入を何卒宜しくお願い致します。
- 会費の領収書は発行しておりませんが、必要な場合は事務局までお知らせください。

納入に便利な以下の方法もございます。

◆郵便貯金口座をお持ちの方は「郵便局自動送金サービス」ご利用いただけます。月額会費のみご利用頂けます。郵便局にてご自身で手続きをお願い致します。

<送金先口座情報>

加入者名：マゴソスクールを支える会 口座番号：12230-33000581

◆クレジットカード

ご利用可能なクレジットカードは、VISA、MasterCard で、「日本円」でのご請求となります。HPよりお申込みいただけます。各コースをクリックし、登録ページ（テレコムクレジット株式会社）へお進みください。お間違いのないようお願いいたします。

- 納入方法を変更された場合は、事務局までお知らせください。

会費・寄付振込先

【郵便局】

マゴソスクールを支える会
口座番号：00810-9-216335
(記号：00810 番号：216335)

【ゆうちょ銀行】

マゴソスクールを支える会
0八九（ゼロハチキュウ）店
当座 0216335

大口の寄付をしてくださる場合は、事前に事務局にお知らせいただけますようお願いいたします。

magososchool
Magoso School Kizuna



速報！！

マゴソスクール、音楽大会の全国大会に出場決定！！羽飾りの帽子は何と段ボールの手作り！！

マゴソスクールを支える会事務局

〒511-0044 三重県桑名市大字萱町5 4-1

Mail: info@magoso.jp HP: <http://magoso.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/magososupportersclub/>

マゴソスクールを支える会運営委員会より

1. 2022年会計報告

マゴソスクールの運営の大きな特徴は、底辺にある子どもたちを優先的に入学させていること、授業料を取っていないこと、土日も含め給食を行っていることにあります。支える会は、マゴソスクールが運営されるのに必要なレギュラー経費を会費と寄付で支援することを基本にし、余力があれば、それ以外に必要なこと（音楽大会・クリスマス会やファッションショーなどイベント経費・必須の個別支援など）の支援も行っています。

2021年度は約1千万円の建設費、コロナ禍のキベラ食糧支援に約400万円弱（これはこのための特別寄付で賄いました。皆様ご協力ありがとうございました。）など、大きな支出があったので、200万円を超える赤字となりましたが、2022年度は、昨年度の運営委員会で話し合い、毎月に必要な経費の支出にとどめたので、最終的に600万円の繰越となりました。ただし、ケニア側で約280万円の立て替えがあるので実際には300万円強が繰越となりました。

クリスマスや音楽大会への寄付はリサイクルファッションショーの経費（項目：パーティ41万円）に使わせていただきました。

円安のため、おとしは1円≒1ケニアシリングだったのが、昨年秋には、1円≒0.80~0.83ケニアシリングとなり大変でした。現在は、1円≒0.96ケニアシリングになり、送金額の目減りは少なくなりました。

OBOG支援への寄付以外はすべてケニアに送金しています。OBOG支援への寄付は、必要に応じて、OBOG支援の日本側の管理を行っているMORO教育基金に送り、OBOG支援に使わせていただいています。

2. 運営委員会を開きました

6月3日（土）、事務局にて、2023年度運営委員会を開きました。活動報告として、会計報告、会報担当者からの報告、OBOG支援担当者からの報告が行われ、そのあと、今後の支える会の方向性についての意見交換を行いました。これについてはマゴソスクール側の状況も把握する必要があり、秋ごろに運営に携わっている早川さんも交えて、話し合う機会を持ちたいと考えています。

マゴソニュース

1. 毎年恒例、マゴソスクールのファッションショー2023が4月30日に開催されました！

早川さんのフェイスブックより

みんなとっても楽しみにしているマゴソスクールのファッションショー、今年のテーマは「リサイクルファッションショー」。リリアンの構想で、はぎれや古着をたくさん活用して、ステキな服や靴、バッグなどに大変身させ、とても華やかなファッションショーとなりました。

リリアンの想いは、「はぎれの布もアイデア次第でこんなに素敵なものに変身できる。リサイクルの大切さをキベラスラムのコミュニティのみんなに知ってもらいたい」。

次から次に登場するステキな服たち。こんなにたくさんのデザインをよく思いつくなあ〜と、リリアンのファッションへの情熱とアイデアの豊富さに驚くばかり。そして、みんなの楽しそうだったこと！！笑顔がいっぱい、笑い声もいっぱい、そんな中で私は何度も涙が出そうになっちゃいました。

出演しているのはマゴソスクールの子供たち、OBOGたち、スタッフの皆さんや先生たち、そして近所のおばちゃんたちも！みんなとっても誇らしげで、メイクもして華やかな気持ちになって、卒業生のみんなにとっては同窓会のように、久しぶりに会う仲間たち、近況を聞き合ったりして、本当に楽しい一日を過ごしました。

実はキベラスラムではこのところ、とても厳しい様々な困難に襲われていました。経済悪化ははなはだしく、食糧不足はどんどんひどくなり、それにより体調を崩している人も多かったこの数か月間。そこにさらに週2回のデモからの暴動もキベラスラムでは最前線になり、催涙弾が頻りに投げられる事態に。

辛く苦しく困難なことがたくさんあるけれど、だからよけいにみんなな団結して、夢があること、気持ちが上向きになることを頑張る。そんなみんなを引っ張っていくリリアンの底力を、今回はつくづく見たと思います。



マゴソスクールはチームワーク。表舞台に出る人もいれば、裏方さんで頑張る人もいる。ファッションショーが進んでいる間に、とても素晴らしいごちそうを作ってくれるチームもいた。

そして、ヘアメイクはマゴソ OBOG でいまナイロビのタウンいちばんの美容学校に通っているセリーン。とってもかわいいヘアスタイルと華やかなメイクに、子どもたちもウキウキが止まりません。日本から来てくれたお友達が持ってきてくれた髪飾りをすぐにその場で使ってヘアアレンジをしてくれました。

みんなで笑い合って喜び合ってごちそうを楽しんで、歌って踊ってステキなお洋服を着て、そこには夢がいっぱいありました。

苦しく困難なこともたくさんあったこの数か月間だったけど、そのすべてが吹っ飛ばすような、なんだか大きな山をひと山超えたような、そんな大きな安堵感を得た一日でした。

どんなに苦しいことがあっても、前を向いていくこと、未来をあきらめないこと。待っていても希望は来ない、希望はみんなで力を合わせて生み出していくのだ。それがマゴソスピリット。そして私たちは一人ではない。仲間がいるんだ。って、マゴソスクールはいつもそれを教えてくれる。



2. OBOGミーティング 5月1日 早川さんのフェイスブックより

現役高校生たちは Generation13-16 で、その上の世代は大学生、専門学校、そして卒業して社会人になったメンバーもいて、この彼らがどれだけ力強く頼りになって元気かという、もうほんと言葉では言い表せないくらい、私は彼らのことが本当に大好きだ！

それぞれにとっても困難な家庭環境で生きてきた彼らだけけど、とても明るくたくましく、お互いに励ましあったり助け合ったりして、共に歩んできた。

今この彼らがすさまじい成長を見せていて、私は彼らとの活動がとても楽しい。アイデア豊富で、打てば響くやる気に満ちていて、後輩たちにたくさんのアドバイスをしてくれる。

今ではマゴソスクールの運営は彼ら無しには成り立たない。高校を卒業したあとは彼らはさらに進学を目指すけど、奨学金は十分ではないから、自分たちでもお金を稼いでいくための様々な取り組みをしたり、マゴソスクールでボランティアして助けてくれている。

先生をして子供たちを教えてくれているメンバーもいるし、給食、図書室、音楽やスポーツ、マゴソスクールの様々なエリアで OBOG たちは無くてはならない存在だ。

いま彼らとのスローガンは、Magoso to the World !!彼らが世界に羽ばたき、その経験を生かしてキベラ スラムを根底から変えていく力になっていく、そしてマゴソスクールの未来を担っていく。



支える会からのお知らせとお願い

- 🍷 2023年6月現在のサポーター数は498名です。
- 🍷 ご友人等にご紹介のため、パンフレット・会報等をご入用の場合は事務局までご連絡ください。
- 🍷 会報は、会員の方、寄付を頂いた方、様々な形でご支援して下さる方、早川さんから送るよう依頼を受けた方、皆様に送らせていただいております。会報が重複して届いたり、不要な場合は事務局までお知らせいただければありがたく思います。
- 🍷 振込用紙は発送作業の都合上、全員に入れさせていただきます。ご了承ください。
- 🍷 専従スタッフがおりませんため、ご寄付のお礼(領収書)の発送が遅れますことお詫び申し上げます。
- 🍷 マゴソスクールへの支援物資は、支える会では受け付けておりません。

皆様からの会費やご寄付はすべてマゴソスクールに送り、会報の印刷・郵送には使っておりません。未使用切手・未使用はがき・書き損じはがきを事務局までお願いいたします。使用済み切手・外国の切手等は郵送に使えませんので、ご注意ください。

2023年2月から2023年5月に送っていただいた未使用はがき・切手と書き損じはがきの合計金額は**85,862円**でした。お送りくださった皆様、本当にありがとうございました。

※早川千晶さんが行っている講演会、トーク&ライブ、スタディツアーなどに関するお問い合わせは、支える会ではなく、早川さんまで直接お問い合わせください。

※早川千晶さん主催のイベントの収益は「マゴソスクールを支える会」への寄付にはなりませんので、お知りおきください。

2022年 会 計 報 告

【日本側の収支報告】

自 2022年 1月 1日 至 2022年 12月 31日

(単位:円)

| 収 入 の 部 | | | 支 出 の 部 | | | |
|---------|--------|------------|---------|---------|------------|-----|
| 年 月 | 項 目 | 金 額 | 年 月 | 項 目 | 金 額 | 備 考 |
| 2022/01 | 前年度繰越 | 4,875,171 | 2022/01 | ケニアへ送金 | 1,987,756 | |
| 2022/01 | 1月入金額 | 897,541 | 2022/02 | ケニアへ送金 | 2,296,470 | |
| 2022/02 | 2月入金額 | 2,016,274 | 2022/03 | ケニアへ送金 | 1,905,556 | |
| 2022/03 | 3月入金額 | 1,850,854 | 2022/04 | ケニアへ送金 | 1,972,701 | |
| 2022/04 | 4月入金額 | 1,335,133 | 2022/05 | ケニアへ送金 | 1,548,240 | |
| 2022/05 | 5月入金額 | 3,593,494 | 2022/06 | ケニアへ送金 | 997,679 | |
| 2022/06 | 6月入金額 | 2,757,184 | 2022/07 | ケニアへ送金 | 1,989,813 | |
| 2022/07 | 7月入金額 | 2,661,774 | 2022/08 | ケニアへ送金 | 1,988,139 | |
| 2022/08 | 8月入金額 | 1,232,585 | 2022/09 | ケニアへ送金 | 1,992,253 | |
| 2022/09 | 9月入金額 | 921,408 | 2022/10 | ケニアへ送金 | 994,644 | |
| 2022/10 | 10月入金額 | 1,514,286 | 2022/11 | ケニアへ送金 | 1,992,338 | |
| 2022/11 | 11月入金額 | 1,185,403 | 2022/12 | ケニアへ送金 | 1,325,616 | |
| 2022/12 | 12月入金額 | 2,117,642 | | 小 計 | 20,991,205 | |
| | | | | 次 年 繰 越 | 5,967,544 | |
| | 合 計 | 26,958,749 | | 合 計 | 26,958,749 | |

【日本側収入の内訳】

(単位:円)

| | 項 目 | 金 額 |
|----|-----------|------------|
| 収入 | 前年度繰越 | 4,875,171 |
| | 会費 | 6,437,982 |
| | 一般寄付 | 9,144,453 |
| | 団体寄付 | 650,000 |
| | 給食募金 | 1,600,144 |
| | 給食募金(募金箱) | 433,587 |
| | 特別学級支援 | 180,000 |
| | クリスマス寄付 | 177,067 |
| | 音楽大会寄付 | 60,000 |
| | OBOG支援 | 1,377,488 |
| | グッズ売上 | 2,022,840 |
| | 利子 | 17 |
| | 総収入 | 26,958,749 |

さよなら！また明日！



将来の夢は先生！

【ケニア側の収支報告】

自 2022年 1月 1日 至 2022年 12月 31日

(単位:ケニアシリング)

| 収 入 の 部 | | | 支 出 の 部 | | |
|---------|----------|------------|--------------|------------|-----------|
| 年 月 | 項 目 | 金 額 | 項 目 | 金 額 | 備 考 |
| 2022/01 | 前年度繰越金 | -2,139,661 | マゴソ職員給料 | | 5,467,091 |
| 2022/01 | 支える会から送金 | 1,950,000 | マゴソ職員福利厚生 | | 642,165 |
| 2022/02 | 支える会から送金 | 2,250,000 | マゴソ給食費 | | 4,993,400 |
| 2022/03 | 支える会から送金 | 1,800,000 | マゴソファミリー生活費 | | 1,017,138 |
| 2022/04 | 支える会から送金 | 1,790,000 | ジュンパラワトト経費 | | 2,042,502 |
| 2022/05 | 支える会から送金 | 1,370,000 | マゴソ建設費 | | 1,380,120 |
| 2022/06 | 支える会から送金 | 860,000 | 特別学級 | | 60,540 |
| 2022/07 | 支える会から送金 | 1,710,000 | マゴソグッズ経費 | | 2,724,106 |
| 2022/08 | 支える会から送金 | 1,770,000 | パーティ | | 410,000 |
| 2022/09 | 支える会から送金 | 1,650,000 | 個別支援 | | 223,066 |
| 2022/10 | 支える会から送金 | 800,000 | 文房具・教科書・試験費用 | | 435,370 |
| 2022/11 | 支える会から送金 | 1,710,000 | その他 | | 516,045 |
| 2022/12 | 支える会から送金 | 1,190,000 | 手数料 | | 5,760 |
| | 現地商品売上 | 324,500 | | | |
| | | | 小 計 | 19,917,303 | |
| | | | 次 年 繰 越 | -2,882,464 | 現地立替 |
| | 合 計 | 17,034,839 | 合 計 | 17,034,839 | |